

2019 年度獣医同窓会代議員会議案書

I. 報告事項

1. 学園、大学および獣医類の近況について

(1) 人事

教員の退職

教授 田口 清(獣医学類、生産動物外科学ユニット)

講師 美名口 順(獣医学類、獣医解剖学ユニット)

助手(委託) 佐藤 綾乃(獣医学類)

教員の新規採用

助教 佐藤 綾乃(獣医学類、生産動物外科学ユニット、前助手(委託))

助教 細谷 実里奈(獣医学類、獣医解剖学ユニット)

助手(委託) 富田 彬正(獣医学類)

教員の昇格

准教授 玉本 隆司(獣医学類、伴侶動物内科学Ⅱユニット、前講師)

講師 華園 究(獣医学類、獣医放射線生物学ユニット、前助教)

講師 佐野 悠人(獣医学類、獣医病理学ユニット、前助教)

教員の移動

准教授 平田 晴之(獣医学類、寄生虫病学ユニット、元実験動物学ユニット)

(2) 第 70 回獣医師国家試験成績 (別資料①)

(3) 志願者、入学者状況

- ・ 獣医学類 全入試区分志願者合計 1,509 名 (前年 1,885 名、志願者前年比 80%)
合格者 305 名(前年 313 名) 入学者 137 名(前年 135 名)
- ・ 獣医保健看護学類 全入試区分志願者合計 194 名 (前年 202 名、志願者前年比 96%)
合格者 140 名(前年 129 名) 入学者 62 名(前年 56 名)
- ・ 循環農学類 265/468 名、食と健康学類 103/212 名、管理栄養士コース 43/114 名
- ・ 環境共生学類 140/377 名 (入学者/志願者)
- ・ 総計 入学者 750 名(前年 769 名) 志願者 2,874 名(前年 3,443 名、志願者前年比 83.4%)

2. 獣医同窓会および校友会について

(1) 獣医同窓会(URL : <http://rakunovet.jp/>)

1) 新入会員 : 69/129 名 (第 50 期生)

2) 同窓会会員のご逝去 (2018 年 4 月から 2019 年 3 月までで事務局に連絡のあったもの)

菅井 龍 氏	15 期卒	2018 年 5 月 4 日
河野 勝彦氏	12 期卒	2018 年 6 月 10 日
森田 正治 氏	2 期卒	2018 年 6 月 19 日
橋 直美 氏	2 期卒	2018 年 8 月
江永 幹夫 氏	4 期卒	2018 年 10 月
安田 三奈子 氏	13 期卒	2018 年 10 月 21 日
酒井 博邦 氏	5 期卒	2019 年 1 月 2 日
白川 潤 氏	6 期卒	2019 年 3 月 8 日

3) 同窓会活動状況

◆助成対象

					参加者数
・記念同期会 (助成金申請)					
1期50周年	10月26日	札幌	新さっぽろアーキテューホテル		17名
2期50周年	9月10日	帯広	十勝温泉第一ホテル		24名
11期40周年	10月20日	南幌	南幌温泉		43名
19期30周年	7月21日	札幌	センチュリーロイヤルホテル札幌		65名
30期20周年	9月23日	札幌	京王プラザホテル札幌		56名
40期10周年	10月7日	札幌	ホテルエミシア札幌		67名

・支部同窓会

				参加者数
栃木支部	8月26日	宇都宮	ホテルニューイタヤ	17名
富山支部	11月4日	富山	新とんかつ総曲輪店	13名
山口支部	11月10日	長門	大正館	13名
宮城支部	11月17日	仙台	秋保温泉 岩沼屋	17名
福岡三愛	2月2日	福岡	磯ぎよし天神店	25名
神奈川支部	2月8日	横浜	新横浜グレイスホテル	20名
石川支部	3月24日	金沢	能登牛 焼きごろ 匠八	14名

◆その他

・同期会

				参加者数
35期15周年	10月7日	東京	ステイゴールド銀座	47名
4期48周年	11月21日	松島		23名

・支部同窓会

沖縄支部	7月29日	那覇	ネストホテル那覇	12名
------	-------	----	----------	-----

・酪小獣

				参加者数
麦の会 教員懇親会	6月26日	札幌	カフェバーROGA	27名
酪小獣東北	7月8日	花巻	山の神温泉「優香苑」	17名
麦の会 第7回	8月5日	江別	酪農大動物医療センター	20名
白樺会 第21回	9月30日	東京	酪農学園東京オフィス	15名
地塩会 第6回	10月21日	名古屋	ウインクあいち	24名
酪小獣九州 第7回	11月4日	福岡	ホテルクリオコート博多	23名
酪小獣九州 第8回	12月2日	福岡	ホテルクリオコート博多	不明
酪小獣東北トリビア会	1月23日	いわき	ホテル塩屋崎	5名
酪小獣大阪会学術講習会	2月17日	大阪	大阪市獣医師会セミナールーム	32名
第4回酪小獣全国会議	2月27日	東京	酪農学園東京オフィス	14名

(2) 校友会 (URL : <https://kouyukai.rakuno.org/>)1) 機関誌「校友会会報第25号」の発行 (URL : <http://kouyukai.rakuno.org/c/magazine>)

2) ホームカミングデー

- ・第27回ホームカミングデーを7月7日(土)の白樺祭開催時に学生、学園関係者約80名にて開催

- ・13時30分より黒澤記念講堂にて記念礼拝(物故者追悼)および記念講演を開催

- ・記念講演者：株式会社めぐり代表石田陽一氏(大学酪農学科44期生)

「都市近郊酪農の可能性を追求する—6次産業化の先へ—」

安宅一夫氏(酪農学園大学名誉教授)

「明治維新150年と酪農学園85年—地上の星とバイブルとまぼろしを受け継ぐ者—」

- ・大学合同周年記念同期会 新さっぽろアーキテューホテル 50名

3. 学年理事および学内理事の交代および50期卒生理事の新規就任について

(1) 交代

35期 安部 玲於奈 → 華園 究
 学内 竹花 一成 (11期)、及川 伸 (17期)
 → 椿下 早絵 (31期)、藤木 純平 (47期)

(2) 新規就任

50期 田面木 晴香 (本校獣医学研究科獣医学専攻、所属：獣医麻酔学ユニット)

4. 支部長の交代について

岡山支部 松本 博之(2期) → 鳥越 秀二(5期)
 道南支部 長谷川 光弘(12期) → 久保田 郁生(12期)
 茨城支部 橋 直美(2期) → 根本 久美子(4期、旧姓:野畑)

5. その他

II. 審議事項および協議事項

1. 2018年度事業報告

1) 同窓会開催への助成

周年記念同窓会 6件、支部同窓会 7件 ※内容は前述の通り

2) 第13回三愛賞・特別三愛賞授賞式および受賞者記念講演会について

10月5日(金) 13時00分～ 中央館学生ホール

参加者数：学生および教員 約169名

・表彰者一覧

第13回三愛賞 横山亮一氏 (14期卒・(株)宮城県食肉流通公社 代表取締役社長)

第9回特別三愛賞 種池哲朗 (元獣医薬理学教室教授)

・記念講演

1) 横山亮一氏東日本大震災からの苦難を乗り越えた第11回全国和牛能力共進会
 成功への道のり ～獣医学と三愛精神で培った私のマルチ公務員人生～

・その他

講演後の茶話会を中央館2階談話室にて開催 約14名の出席

3) 2018年度理事会開催

4月27日(金) 午後7時～ 酪農学園同窓生会館2階会議室
 出席 20名、委任状 23名、欠席 8名

2月1日(金) 午後7時～ 酪農学園同窓生会館2階会議室
 出席 18名、委任状 18名、欠席 18名

4) 代議員会開催

5月19日(土) 午後1時～5時 酪農学園本館第2会議室
 代議委員 出席 10名、委任状 25名、欠席 21名 (代議員56名)

来賓：及川伸 (獣医学群長)、山下和人 (獣医学類長)

顧問：林正信 (名誉教授) 理事：中出 哲也 (12期)、植田 弘美 (19期)

5) 同窓会誌「三愛 第48」発行について

編集長：村田亮 (37期、獣医学類)

HPでの公開と三愛ダイジェスト版の発行を実施

三愛ダイジェスト：カラー、6ページ、5000部

6) 三愛賞第 14 号および特別三愛賞受賞第 10 号の選考と決定

- ・三愛賞第 14 号：卒業生の部 天笠 美聡（獣医生理学ユニット）

選考理由 本学生は、とわの森獣医進学コース 1 期生として入学後より勉学のみならず研究活動にも興味を持ち研鑽を積んできました。また、2017 年度に開催された第 160 回日本獣医学会学術集会において日本獣医学会生理学・生化学分科会奨励賞を授賞するなど優秀な成績も収めました。これらの業績は、獣医 50 期卒業生として誇るべき事と考えこれらの業績を讃え三愛賞の授与した。

- ・三愛賞第 14 号：同窓生の部 江別市小動物開業獣医師会（さっぽろ獣医師会江別班）

選考理由 本団体は、現状の所属員が全て本校の卒業生で構成されており、母校の地元である江別市における小動物診療への発展に寄与している。また、2006 年より「動物愛護フェスティバル in えべつ」の開催とその運営の中心団体としてこのフェスティバル全体を運営しを行い、来場者 5000 名を越える会へと発展させた。これらの業績は、酪農大獣医同窓生として評価されるべき貢献でありここに三愛賞の授与を決定した。

- ・特別三愛賞第 10 号：該当者無し

1 0) 三愛賞第 14 号卒業生の部の表彰

3 月 20 日(水) 13 時 00 分～（獣医学類学位記授与式後） 中央館学生ホール

表彰者：天笠 美聡

卒業生 (129 名) および教員、父母の前にて南会長より楯と副賞の授与を実施。

1 1) 福利厚生

- ・弔電 2 件（菅井 龍 氏、森田 正治 氏）
- ・慰労金 3 件（田口 清 先生、美名口 順 先生、竹花一成 先生(昨年度退職分)）

1 2) 卒業生への終身会費納入のための案内の実施

毎年、2 月の国家試験受験票配布時に会長より卒業生に向けて会費納入の案内を行っている。2018 年度は、それに加えて大学から卒業生保護者宛に卒業の通知を郵送する際に同窓会入会と終身会費納入への協力願いの案内分を同封してもらった。

2. 2018 年度収支決算および監査報告について（別資料②③）

3. 2019 年度事業計画案について

(1) 理事会開催

第 1 回：2019 年 4 月 26 日（金）午後 6 時半～

第 2 回：2020 年 1 月 31 日(金) 午後 6 時半～（予定）

(2) 第 17 回代議員会の開催

日時：2019 年 6 月 1 日（土）午後 1 時～ 酪農学園大学同窓生会館 2F 会議室

(3) 同窓会誌「三愛第 49 号」の作製（Web 配信およびダイジェスト版発行）

- ・編集長：加藤 敏英(14 期)先生に依頼済み
- ・ダイジェスト版：卒業生や終身会費納入案内に有用であるため本年度も発行を予定
- ・編集作業について：48 号発行が大幅に遅延してしまった。この遅延の大きな原因として編集長によるページレイアウトおよびフォーマット統一作業の負担が挙げられた。原稿は、

事前にページレイアウトを終了させ提出するよう依頼しているが、結局提出後の再度修正が必要となることがあったとのこと（PC環境の違いなどによる影響など）。三愛の編集長は、効率を考え原稿収集依頼・連絡の関係上学内同窓生が行っている。しかし、昨今学務負担が増えている中これらの修正作業は相当の負担となる。また、そんな中で編集員を増やす事も非効率と感じられるためページレイアウトの編集については外注（アイワード等）を検討し、作業の軽減および発行遅延防止に努めたい。

(4) 第14回三愛賞・同窓生の部授賞式ならびに受賞記念講演会の開催

三愛賞 同窓生の部 江別市小動物開業獣医師会（さっぽろ獣医師会江別班）

- ・選考理由：本団体は、現状の所属員が全て本校の卒業生で構成されており、母校の地元である江別市における小動物診療への発展に寄与している。また、2006年より「動物愛護フェスティバル in えべつ」の開催とその運営の中心団体としてこのフェスティバル全体の運営を行い、来場者5000名を越える会へと発展させた。これらの業績は、酪農大獣医同窓生として評価されるべき貢献でありここに三愛賞の授与を決定した。

- ・表彰日：10月11日13時10分より（金）※本学保護者懇談会前日

場所 中央館学生ホール、表彰後に三愛賞受賞者による記念講演も実施

(5) 三愛賞第15号および特別三愛賞10号授賞者の選定

選考委員会構成員

南 繁(会長)、中出哲也(副会長)、廣田 和久(副会長)、石島 力、加藤 敏英

- ・同窓生の部についてはHP等で公募も検討
- ・卒業生の部については学生へのアンケート方法の見直し実施
- ・特別三愛賞授与のあり方についての確認
- ・12月もしくは1月に選考委員会開催し全ての候補者選定をし、第2回理事会に提案

(6) 支部同窓会および記念同期会の開催に係わる助成

- ・支部同窓会へはその都度申請されたものに関し助成
- ・記念同期会：3期50周年、12期40周年(6月22日)、20期30周年(7月20日)、31期20周年(9月23日予定)、41期10周年

(7) その他

4. 2019年度収支予算案について（別資料④⑤）

5. 獣医同窓会助成金規程の改訂について（別資料⑥）

発議概要

- ・改訂内容について：昨年度より入学時に同窓会費の納入がなされることとなり、会計運用についてある程度安定した運営が見込まれるようになった。
- ・そこで①助成対象の拡張、助成金支出方法の簡素化、助成対象者の確認の実施、開催後の報告についての条項の追加を提案する。

提案：別紙資料の通りの改訂を行いたい。規程内に記載のある関連事業については細則等を作り定めたい

6. 事務局関連の手当支給額および事務補助に対する謝礼について

本年度第1回理事会にて5期理事の加藤先生より発議があった。

発議概要

- ・現状の事務局（局長、次長、会計、三愛編集長等）は学内教員同窓生で担当している。昨今の学務量増加による事務作業負担を加味し、手当の増額・新設をしてはとの提案。
- ・また、学内に届く郵便物やその他事務関連の連絡等はその一次的受付は実質的に校友会事務の方にお手伝いいただいている。現状の運営体制ではこの協力は必要と考えられる。よって校友会事務員の方への謝礼も検討すべきではないか。
- ・現在の手当て：事務局長4万円/年、事務局次長・会計担当3万円/年

提案：役員にて検討したい。草案として現行手当てに対しては増額2万円程度、事務補助への謝礼として3万円/年程度、新たに三愛編集長に対して3万円/年

7. 代議員および代議員会のあり方について(協議)

- ・現在、代議員会が本同窓会の最終決定機関であるが、会議の開催方法・間隔なども含め現代の情勢に合わせた改変等の検討が必要ではないか？
- ・高知県支部長の篠原先生より、地区会員の把握や代議員会旅費負担分の捻出などこの1年間模索したが、解決策が見つからず四国地区支部編成の再編などの提案があった。
- ・その他校友会や連合同窓会、酪小獣等の他同窓会の代議員や地区代表などの兼任をされている方もおり、本代議員会への出席人数に限られる傾向もある。
- ・また、篠原先生のご意見のように地区によって連絡体制や同窓生把握に苦慮があり同窓会活動に格差が生じている。
- ・本年第1回理事会では代議員会を校友会等で行われているような代議員・理事会という形で行ってはどうという意見も出されていた。

8. 現役学生(準会員)に対しての同窓会事業について(継続協議)

- ・昨年度代議員会にて会費納入済みの現役学生に対して何か事業が必要ないかとの発議がなされていた。
- ・理事会では、現状は準会員なため2018年度入学生が卒業するとき(2024年3月)に記念品もしくは卒業記念パーティーなどの助成等検討してはどうかとの意見があった。

9. その他